

調査の方法

1. 調査の目的

平成18年度に実施した嘉手納基地被害聞き取り調査から13年が経過し、基地の状況も日々変化してきている中で、町民が嘉手納基地から派生する被害についてどのように感じているか聞き取りを行い、被害の実態を把握することを目的とする。

2. 調査期間

令和元年12月19日～令和2年3月25日

3. 調査対象者数

300名

4. 対象者選定方法

令和元年10月1日時点の年齢が18歳以上の者を対象とし、行政区別、居住区域別、年齢区分別の人数が、本書3ページ記載の「調査対象者内訳」のとおりとなるよう抽出した。また、各区自治会を通じて各区の評議員へ協力依頼を行い、調査に協力いただいた。

5. 調査の方法

調査員が対象者の自宅や職場に直接伺い、あらかじめ用意した設問に沿って基地被害についての聞き取りを行った。